

ご来場ありがとうございました！



1945 さくら隊 園井恵子

原案 上田次郎
演出 詩森ろば(風琴工房)

5月22日(日)は岩手町スポーツ文化センター「森のアーナ」、25日(水)は岩手県民会館大ホールにて『残花 - 1945 さくら隊 園井恵子 -』の公演が行われました。岩手町では450名、県民会館では785名のお客様にご来場頂き、満員御礼で公演を終える事が出来ました。アンケートでは、「まさに流れるような展開の舞台で、大満足。観ごたえがあった。(70代男性)」「園井恵子さんという方を知ることができた良い機会でした。(30代男性)」などのお声を頂きました。アンケートは今後のイベント企画の参考にさせていただきます。ありがとうございました！

ラストは東京公演!! 東日本大震災から5年。原爆投下から70年。本作品は、戦災と震災を結ぶ「夢といのち」の物語。

6月1日(水)～5日(日)
◎会場：座・高円寺1
◎料金：一般 4,000円 / 学生 3,000円 (前売・当日共)
◎問合せ：劇団銅鑼 TEL: 03-3937-1101(平日10:00～18:00)
mail: info@gekidandora.com

いわてアートサポートセンター 風のスタジオ
イベント情報

6/4 盛岡子ども劇場 第212回例会くわえ・ばぺつとステージ
主『ふくろうぼうや月夜のぼうけん』

【日時】6月4日(土) 14:00 (開場13:40)
【入場料】盛岡子ども劇場会員無料
会員以外はお試しチケット1,500円 / 1人(詳細はお問合せください)
【会場】いわてアートサポートセンター 風のスタジオ
【問合せ】盛岡子ども劇場 080-6014-4020

7/2▶3 岩手県立大学劇団ちゃねる第41回公演
主 日『確率ヒロイズム』

【日時】7月2日(土) 14:00 / 19:00
3日(日) 14:00 ※各回とも開場は開演の30分前
【入場料】前売・予約 700円 / 当日1,000円
【会場】いわてアートサポートセンター 風のスタジオ
【問合せ】ニンダ 080-6018-8280



いわてアートサポートセンター

鉤屋町界隈イベント情報

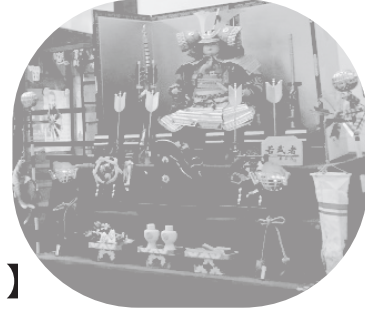


6/11 土

【旧暦の端午の節句】

6月は旧暦の端午の節句。
「五月人形」を見て回ろう。

日時：6月11日(土)
場所：大慈清水御休み処
町家サロンピッピ



開催中

【2016 あさ顔プロジェクト】

初夏から夏にかけて、旧街道筋に「あさ顔」が置かれます。
彩り美しいあさ顔で季節感をお楽しみください。



発行者

特定非営利活動法人
いわてアートサポートセンター

【事務局／風のスタジオ・風のアトリエ】

〒020-0878 盛岡市肴町 4-20 永卯ビル 3階
TEL (019)604-9020 FAX (019)604-9021
E-mail kaze@iwate-arts.jp
URL http://iwate-arts.jp
【窓口営業時間】13:00～19:00(平日)
【施設利用可能時間】9:30～21:30

【もりおか町家物語館】

〒020-0827 盛岡市鉤屋町 10-8
TEL (019)654-2911 FAX (019)654-2913
E-mail machiya@iwate-arts.jp
URL http://machiya.iwate-arts.jp
【開館時間】9:00～19:00(入館は18:30まで)
※浜藤ホールのみ、利用時は21:30まで
【休館日】毎月第4火曜(休日の場合はその翌日)
年未年始：12/29～1/3
【入館料】無料 ※一部企画展は有料の場合があります。

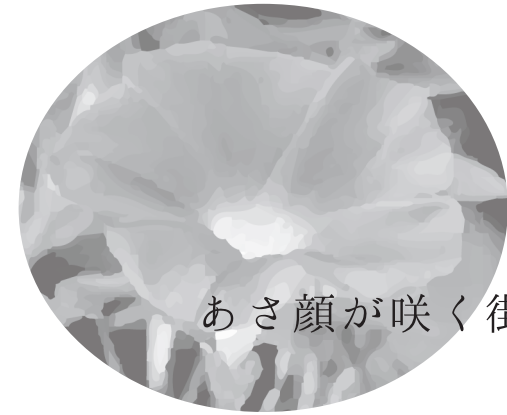
◎プレイガイドをご利用下さい！

いわてアートサポートセンター窓口と、もりおか町家物語館母屋案内所には、プレイガイドを設置しております。
販売手数料5%(消費税込み)で、イベントチケットをお預かりします。
直接ご来館のうえ、職員にお声がけください。



もりおか町家・風の通信

6月号



あさ顔が咲く街並み

鉤屋町





6/18

アマチュア講師

『地伏亭金目 盛岡講談会』

伝統の話芸「講談」の寄席。

岩手大学の学生も落語でゲスト出演します。

日時：6月18日(土)14:00(開場13:30)

入場料：500円

場所：もりおか町家物語館 浜藤ホール

【問合せ】080-1816-2986(松田)

6/19

日本を代表するジャズギタリスト

『岡安芳明 Duo JAZZ LIVE』

ニューアルバム「LIVE AT ISLAND CAFE」CD発売記念ライブ

日時：6月19日(日)19:00(開場18:30)

入場料：前売4,000円(全席自由1ドリンク付)
当日4,500円

場所：もりおか町家物語館 浜藤ホール

【問合せ】090-5599-2733(実行委員会)

6/25

『盛岡芸妓
お座敷体験講座』

～もりおか町家で盛岡芸妓とお座敷遊び～

平成28年11月26日まで(7月を除く)

毎月第4土曜日開催!

盛岡芸妓
ちよっと優雅な
お座敷体験講座

【6月開催】

日時：6月25日(土)12:00～14:00(受付開始11:30)

場所：もりおか町家物語館・母屋2階座敷

参加費：5,400円(料亭喜の字のお弁当付)

定員：20名

申込締切：6月23日(木)17:00まで

【問合せ】盛岡観光コンベンション協会 TEL 019-621-8800

もりおか町家物語館 TEL 019-654-2911

6/25▶26

チャリティー

『ちやリップー クラフトマーケット“花物語”』

～26日は「♥さんりく・浜風コンサート」も開催～

日時：6月25日(土)10:00～16:30

26日(日)10:00～16:00

場所：もりおか町家物語館 浜藤ホール・風のひろば

入場料：無料

【問合せ】090-4887-1701(よしおか)

事業報告①

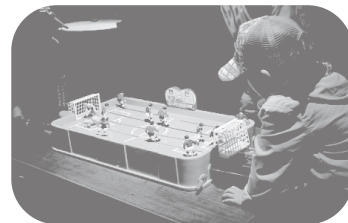
【町家の遊び場 GW スペシャル】 2016.5.3～5.8

みなさま、ゴールデンウィークはどのように過ごされましたか?

もりおか町家物語館では5月3日～8日、大正蔵2階・時空の展示室にて遊び場イベントを開催しました。常設のおもちゃに加えて、スタッフ手作りのダンボールハウス・床一面の大すろく・企画部長肝いりのボールプールを設置。見た目にも楽しげなイベントになりました。床すろくには「まばたき10回」というマスがあったのですが、「誰がやるんだよ…」というスタッフの声に反して実際にまばたきを10回している子供を見た時は胸が熱くなりました…。5月5日には「3.11絵本プロジェクトいわて」さんが絵本カーと共に登場!イベントを盛り上げてくださいました。下屋ではクイズラリー、浜藤ホールのロビーでは絵本の読み聞かせが行われ、より多くの親子連れで賑わいました。

今後もどんどん楽しいイベントを企画してお待ちしております。

たくさんのご来場、ありがとうございました!



カフェ DOMA からのお知らせ

【もりおか お酒の学校～ビール編～】

鳶田洋一氏(パアル醸造所専務取締役)を講師にお迎えし、ビールについて学びます。

■前期■

「ドイツビールの真髄に迫る!!」

日時：6月17日(金)19:00

料金：3,000円

申込締切：6月3日(金)

■後期■

「実は多様なビールの世界の面白さ」

日時：11月12日(土)17:30

料金：3,000円

申込締切：10月28日(金)

申込方法：電話またはメールにて、お名前、年齢、連絡先電話番号をお知らせ下さい。

定員：各回20名先着順(20歳以上の方対象)

【問合せ】もりおか町家物語館 019-654-2911

☆2016.6.12(日)まで延長決定!!☆

『高田せい子展』



愛媛県生まれ。大分県立芸大付緑ヶ丘高卒後、東京セツモードセミナーへ入学。雑誌 anan 絵本グランプリ賞を受賞。イラストレーショングラフィック展入選回数。雑誌、新聞フリーペーパーへのイラスト・エッセーを掲載。現在盛岡市在住。

予告



『藤村富二 銅版画展』

～鉦屋町界隈の風景～

2016.7.2(土)

～8.28(日)～

カフェ DOMA 営業時間/11:00～16:00

※カフェ営業時間以外でも、施設開館中は展示見学可能です。

※毎月第4火曜日は休館日です。

(今月は6/28)

リレーコラム No.2

「盛岡の地ビールと美味しい水」

充実した暑い夏の日を締めくくる冷たいビール!が美味しい季節がやってきました。

世界でもっとも消費されているアルコール飲料はビールだそうです。でも、その種類の豊かさや歴史の深さまでは意外と知られていないのが現状かも知れません。ヨーロッパでは地域ならではの気候や原料、さらには宗教などの様々な影響を受けながら400年ほど前から多様なビールが育まれてきたのですが、日本では大手のビールメーカーが大量生産を図る傾向にありました。こうした中で、伝統を尊敬しつつ原料や品質の違いを追及する小規模生産者たちのこだわりのビールが地域に根ざし始めてきているのはとても嬉しいことです。

実は私はビールがあまり得意ではありませんでした。しかし、盛岡の地ビール・ペアレン醸造所の『ヴァイツェン』を手にしたときの感動といったら!まずはそのバナナのような芳醇な香り、ふっくらとした豊かな泡立ち。そしてヴァイスが白を意味すること、酵母をろ過していないのでちょっと白濁していることなどなど、名称も色も香りも味わいからもカルチャーショックを受けたのでした。さらに『シュバルツ』なるそれまで苦手と思っていた黒ビールの上品な香ばしい香り!!色もゴールド(黄金色)アンバー(琥珀色)カッパー(銅色)ブラウン(茶色)ダークブラウン(濃茶色)と、複雑な風味と冷やすだけではないビールの楽しみ方を知ることになり世界が広がったのです。

先月『残花一945 さくら隊 園井恵子』で来盛した役者さん達と、焼肉&冷麺をいただく機会に恵まれましたが「盛岡はご飯がおいしい!楽屋弁当のご飯が違う!お店でウーロン茶を飲んでも違う。水の味が違う!冷麺もここで食べたらずんぜん違う。地ビールもおいしい!」と、盛岡の『水』の美味しさをたくさん褒めていただきました。

盛岡の水は美味しい。鉦屋町の青龍水も大慈清水も水をくみにいらっしゃる方々で行列ができるほどですが、その美味しい水のできる地酒や地ビールの奥深さをもっと知って、もっと美味しく一日を締めくくりたいと思っています。

特定非営利活動法人いわてアートサポートセンター理事

東海林千秋